

はこだてみらい館事業提案要領

指定管理者は、先端技術を活用した体験および交流の場の提供に関する事業について、次の内容に基づき提案すること。

1 先端技術を活用した体験および交流の場の提供に関する事業

入館者が、既存のコンテンツのほかに様々な体験等を行うことができるワークショップ等を開催すること。

(1) 通常開催

週2回以上、入館者が実際に体験できるワークショップ等を開催すること。

(2) 定期開催

月2回以上は、通常開催とは内容、規模の異なる特別なワークショップ等を開催すること。(ただし、月1回以上は、プログラミング関連のワークショップ等とする。)

(3) 特別開催

年3回(夏・冬の長期休暇中)以上、通常開催および定期開催とは内容、規模の異なる特別なワークショップ等を開催すること。(ただし、年1回以上は、はこだてキッズプラザと連携したワークショップ等とする。)

※ワークショップ等

ワークショップ等とは、いわゆる体験型講座の総称であり、入館者が参加し、体験することができる様々な講座、工作教室、講演・セミナー、映写会、展示会、イベント等を指す。

2 ワorkshop等開催にあたっての留意事項

(1) 既存コンテンツ等の活用

ワークショップ等については、既存コンテンツ(エリア)および機器設備等(詳細は備品一覧表を参照)の能力等を活用した内容のものについても含めて用意すること。

①4Kメディアウォール(大型高精細LEDパネル[14.4m×2.4m])※

②シアター(4K, 3D対応プロジェクター等設置)

③ラボラトリー

④多目的ホール(ギャラリースペース含む。)

(2) 国内外からの観光客等への対応

国内外からの観光客や修学旅行等の団体利用者のニーズに対応したワークショップ等を用意すること。

(3) 高等教育機関等との連携

ワークショップ等の開催にあたっては、高等教育機関や市民団体等と連携、協力し、魅力ある内容とすること。

(4) 周知方法

市民等を対象としたワークショップ等の周知方法については、ホームページやSNS等の活用はもちろんのこと、市と協議したうえで、市内小中学校等へのチラシ配付や市政はこだて等の媒体を活用すること。(特に市内小学校には、ワークショップ等の月間予定表を当該月の前月末までに配付すること。)

※4Kメディアウォールについては、同等コンテンツへの更新も含め検討中(現行4Kメディアウォールの部品供給終了のため)